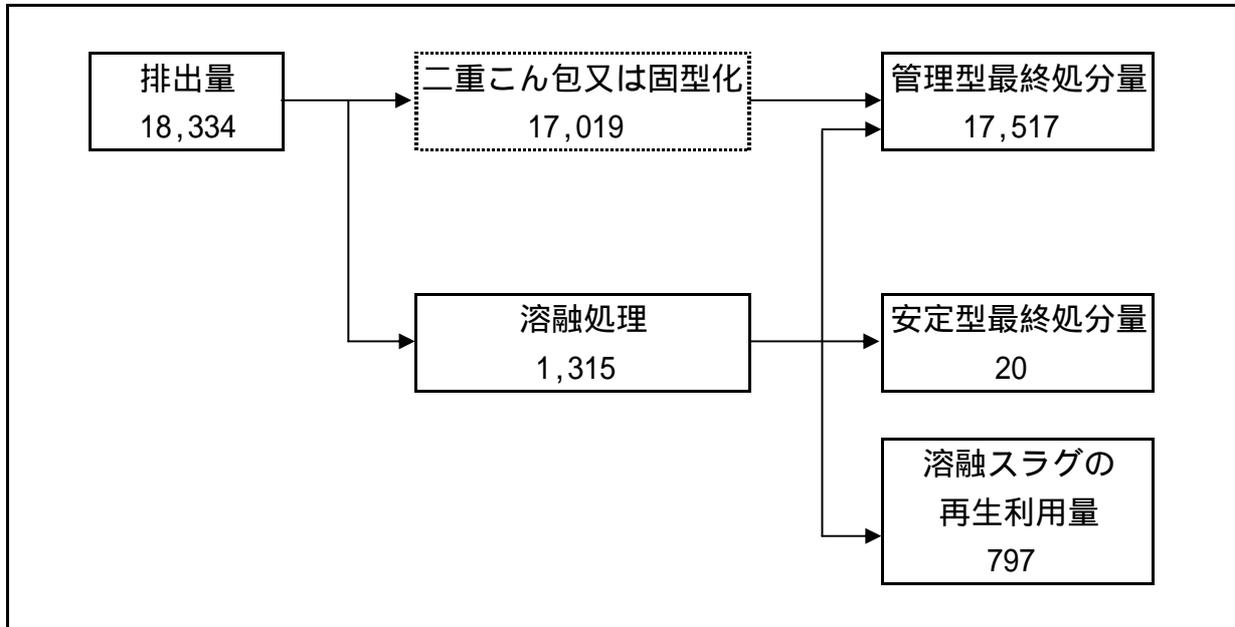


1. 吹付けアスベスト等飛散性のアスベスト廃棄物の処理状況（平成16年度実績）

平成16年度の処理量は、18,334トンであった。うち、二重こん包又は固型化した上で埋立処分が17,019トン、溶融処理が1,315トンであった。

単位：トン/年



ブロック別処理量

単位：トン/年

ブロック名	最終処分量	溶融処理量
北海道区域	357	0
東北区域	1,350	52
関東区域	3,356	409
中部区域	6,134	0
近畿区域	873	0
中国四国区域	2,715	406
九州区域	2,752	448
計	17,537	1,315

（参考）

吹付け石綿の排出量を排出事業者（解体業者、アスベスト除去業者等）からのデータにより集計したところ、15,232トンであった。図中の排出量（18,334トン）は、処理業者が処理した廃石綿等の処理量から集計した排出量であり、廃石綿等には、吹付け石綿のほか保温材等が含まれるため、排出事業者からの集計値と一致しない。

廃石綿等の処理に関する許可業者数は、全国で溶融処理15、最終処分60である（平成17年8月現在）。

溶融施設

ブロック	処理業者数	処理能力(トン/日)
東北区域	2	180
関東区域	6	808
近畿区域	1	95
中国四国区域	5	1,295
九州区域	1	48
計	15	2,426

最終処分場

ブロック	処理業者数	許可容量(百万m ³)
北海道区域	6	2
東北区域	12	18
関東区域	6	10
中部区域	11	7
近畿区域	5	2
中国四国区域	13	18
九州区域	7	2
計	60	59